

文教厚生常任委員会報告



年も敬老記念品、というところで、100歳を超えたら毎年記念品をもらえるということか。

答 100歳到達時にお祝い、その翌年から1歳年を追うごとに記念品を贈るものです。

今期定例会において、文教厚生常任委員会に付託されました案件は議案11件、請願2件であります。その主な審議の経過と結果は次のとおりです。

議案第18号 阿蘇市敬老祝い金等給付条例の一部改正について

問 100歳で敬老祝い金、翌年101歳で敬老記念品、その翌

ているのか。

答 2年前にいいじめ対策推進法ができて、各自治体で基本方針を定めております。本市でいいじめが多くなっているという事ではありません。逆に子どもたちが自分たちで話し合

審議の結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

議案第26号 阿蘇市いじめ問題等に関する関係機関連絡会議等設置条例の制定について

問 県内で6市町村しか制定していない状況下で、阿蘇市が取り組もうという理由は。また、いじめを把握し

問 いじめ問題に対する教育が図られていると思っておりますか。

答 子どもたちが、学校に来て良かったと思える、みんなが助け合って授業が出来る、部活動が出来る、みんなが満足できるような明るい学校を造るということを校長会ではいつも話しております。学校内での取り組みだけでなく、学校応援という形で保護者や地域の方々にご協力いただき、教師では判らない部分もありますので、総合して、いじめ問題だけでなく、子どもたちがのびのびと明るく育つような手だてを執っております。

意見 条例制定だけでなく、子どもたちが対応できるような、子どもたちが強くなるような教育現場での先生方の指導力を向上させて

いただくたい。

議案第33号 平成27年度阿蘇市一般会計予算について

教育課所管分

問 電子黒板導入費について、これは本年度導入したものと同じものか。それと台数は。

答 次年度導入を考慮しております機器につきましては、極力操作性等も含め同じものを考えており、小学校が32台、中学校が11台を予定しております。

問 アゼリアの駐車場の件だが、委託料が組んであるがその理由は。

答 駐車場の地権者3名中1名の方に借地をお返しするにあたり、今後も駐車場として借り受ける部分とお返しする部分の境界を確定させるための委託料として今回計上しております。

問 閉校実行委員会

の補助金だが、3校同額なのか。

答 補助金の算定基準につきましては、均等割りと同規模割ということで、均等割りは3校とも同一で、規模割については、児童数に合わせた金額になっております。

問 公民館活動費だが、今後については再考の余地はないか。

答 公民館活動の中で、更にいろんな活動がしたいという要望があれば、事務局として前向きに予算確保に取り組みたいと思います。

市民課所管分

問 マイナンバーのカード発行だが、全てをカード発行会社に委託するのはどうか。

答 この事務をするには24時間コールセンターを設けることが必須になっており、市単独でコールセンターを抱えることは経費的に

難しいということ、

地方公共団体情報システム機構のほうに委任することになっております。全国的にほとんどの市町村が委任という状況で、負担金については国から割振りをしてきているところ、

問 生活困窮者自立支援費だが、これは生活保護扶助費を減らすためのものか。

答 生活保護になる手前で自立に向けた支援するもので、結果的には生活保護費を軽減することに繋がるものであると思います。

人権啓発課所管分

問 修繕料だが、今年はどこを修繕するのか。

答 昨年は、西井出集会所の瓦を、本年は内部の壁を修理するものです。経年劣化が激しくかなりの修理が必要になってくると思われ

福祉課所管分

問 老人ホームの件だが、どうなっているのか。

答 民設民営化の方針を堅持しつつ、阿蘇市独自の補助制度を検討するようとの運営審議会の答申を受け、福祉課の方で財政課と協議のうえ要綱作成をしているところです。

意見 生活保護に関して市民の見方が非常に厳しいものになっている。生活の状況、就労できるか否かなど、十分精査していただきたい。

ほけん課所管分

問 高齢者住宅改造助成金だが、限度額は。

答 限度額については70万円ですが、まず介護保険の住宅改修の20万円を使って、それをさらに超えるというのが条件で、補助率は所得要件により変わ

ます。

審議の結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

議案第36号 平成27年度阿蘇市国民健康保険事業特別会計予算について

問 平均的な家庭で、どの程度保険税の値上げになるのか。

答 税率改定に際しているいろいろなケースを想定し試算をしております。その中で例えば、所得が200万円の3人世帯であれば、現状と比して4万2770円、その他に65歳以上の年金生活者単身世帯で7割軽減に該当される方の場合1290円、同じく単身者5割軽減に該当される場合9920円、2割軽減に該当される場合1万6460円というよう

算が出ております。

問 保険税の値上げで総額としては、どの程度上がるのか。また、最高額はいくらになるのか。

答 今回の試算に関しては、現状の調定額に対し10%程度補う形であり、現状26年分の申告中でもあり確実なことは言えませんが、いろいろな条件を加味して6000万円程度を見込んでおります。上限額については現状81万円を85万円とすることになります。

問 国保税の納付状況は。

答 現年度分はまだ出ておりませんので、25年度分実績で92.48%です。

審議の結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

議案第37号 平成27年度阿蘇市介護保険事業特別会計予算について

問 保険料が4000円から5200円に上がるということだが、上げ幅の縮小は出来ないのか。

答 これまで、保険料は4600円必要だったので、繰越金等の充当により出るだけ負担増にならないように4000円に抑えていたものです。5200円の根拠としては、人口は減っているのに高齢者の方は増えており、これから3年間で必要な基準額になります。

問 介護保険料の所得要件での上げ幅は。

答 保険料の段階をこれまでより3段階多く設けまして、第1段階から第9段階までに細分化しております。基準が第5段階で5200円になり、第1段階は半分程

度の金額に、逆に6段階以上の方は5200円以上に高くなります。

5段階が基本で5200円、1から4段階までが軽減を受けられる方、6から9段階までの方が5200円より高くなります。個々の所得要件により変わって参ります。

補足 今まで説明いたしましたのは、65歳以上の介護保険第1号被保険者の保険料でありまして、40歳から65歳未満の方々は第2号被保険者になります。団塊の世代の方々が65歳を超えられ、第2号被保険者の負担が大きくなるため、介護保険給付費の財源割合が1号では1%引き上げられ、2号では1%引き下げられ、世代間の格差を是正する措置も保険料に反映しています。

審議の結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

議案第45号 平成27年度阿蘇市病院事業会計予算について

問 予算書上に波野

診療所分を括弧書きで示すとか、本会議でも分かり易いようにすべきではないか。

答 決算報告の中では、別途資料という形で報告させていただき

問 4月から常勤医師が4名増える

と聞いているが、診療科目は、

答 今の段階で確定していませんが、一般的には消化器内科を担当している医師でも一般内科を担当でき

ますし、一般外科を担当しながら消化器外科にも対応するといった、ある程度幅広く内科も外科も対応できる体制にな

問 患者数を過度に多く見積もって予算計上しているのでは。

答 4月からの常勤

医増員による診療体制等を広報等で周知すること、外来患者数、入院患者数とも増える

意見 地方公営企業法の全適になって1年、診療体制も充実してく

答 いろんな誤解、不評を払拭するように正確な情報を市民の皆

様に知らせし、健全な病院経営に繋がるよう努力してまいります。

審議の結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

請願第1号 手話言語法制定について国への意見書提出を求める請願

補足 「県内の採択状況としては、14市のうち9市が、町村にお

きましては31町村のうち15町村が採択しております。全国では、790市のうち738市が、

920町村のうち796町村が採択となっております。との説明があり、審議の結果、本請願は採択すべきものと決定いたしました。

請願第2号 青少年健全育成基本法の制定を求める請願

補足 昨年12月時点で、

市議会として3市、町村議会では4町村採択されており、1市において継続審査となっている状況です。

問 請願者が個人名だが、どういった団体なのか。

答 熊本フォーラムという会に所属されておりますが、まだインターネット上での検

は出来ません。

問 審査するには資料が少なすぎるので、継続審査とした場合、教育委員会として資料収集は出来るか。

答 青少年健全育成基本法の趣旨については、十分理解できる内容でありますし、国の法律として制定される方向で考えております。

組織的には青少年健全育成協議会が阿蘇市にも設置されており、そのあたりの動きも確認したうえで、また県内だけでなく、青少年健全育成条例を制定して

は継続審査にすべきものと決定いたしました。以上が、文教厚生常任委員会に付託された案件についての報告です。



CT装置



X線循環器診断システム